

# 高山市長選挙 選挙公報

令和4年 8月28日執行 (この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです)

高山市選挙管理委員会

## 飛騨高山にやすらぎとひろがりをつくらなだしかん!

### プロフィール



博士(工学) 京都大学  
技術士(応用理学部門)  
環境計量士(濃度関係)

- 1964年 高山市花里町生まれ
- 1983年 斐太高校卒  
東京大学入学
- 1988年 東京大学工学部卒
- 1990年 東京大学大学院修了  
NTT入社
- 2001年 日本分析化学会より  
「新世紀賞」授賞
- 2002年 日本経団連の提言「循環型  
社会の着実な進展に向けて」  
作成に参画
- 2018年 JESCO(環境省主管の  
特殊法人)入社
- 2022年 JESCO 退社
- 2017年~武蔵野大学非常勤講師

日本分析化学会所属  
赤門技術士会所属  
京都大学技術士会所属  
NTT 関係技術士の会所属

### ■市民ひとりひとりにやすらぎをつくる

- 高齢者が社会に関わり続け、あんぎにさいごまで過ごせるよう医療・介護を拡充する
- すべての人が社会参加できるダイバーシティ&インクルージョンの取り組みを進める
- 子育てに奮闘するパパやママのストレスを和らげる仕組みをつくる
- SDGsへの取り組みを推進する
- 美しい自然環境を守り、皆が心身とも豊かに暮らせるようにする  
観光とまちづくりを両立させる

### ■デジタル「山の都」構想を推進ひろがりをつくる

- 「行かなくても済む市役所」どこに居てもデジタル活用で暮らしを便利にする
- ICTを活用して、健康寿命を延ばすための支援をおこなう
- すべての世代に学びの機会を提供する  
ICTを活用して、どこに居ても何歳からでも学べる環境をつくる
- デジタル化の中心となる専門性を持つ外部人材を全国から公募し登用する  
デジタル化を実施できる職員の育成を進める
- 人と仕事を魅き入れる ワークেশョン、サテライトオフィス利用を促進する
- 市の内外からの新規の就農・就労を支援する体制をつくる
- 飛騨高山ブランド戦略の都市部での発信を強化する
- 実力がありながら全国区ではない産品(例えば桃)の新たなブランド化を推進する
- 長期滞在型観光を振興・促進する
- エコツーリズム、グリーンツーリズムを振興・促進する

しがらみのない政治を  
市民ひとりひとりが自由に意見を交わせる高山を実現しよう。



無所属  
ひがし  
**東やすひろ**  
58歳

### 経済

コロナからの経済復興を必ずやり抜きます!  
**地元にお金が落ちる仕組みづくり**

- ◆ 地元企業の活性・地場産業の発展への持続的な投資
- ◆ 株式会社高山市として責任のある投資
- ◆ 支所地域やスノーリゾート施設を利用したワークেশョンの推進と地域おこし
- ・ 地域外から若者を採用する地元企業の支援
- ・ 新時代に対応した地元が潤う観光都市

### 教育

良質な教育環境や機会を提供  
**子育て・教育に投資できるまち**

- ◆ 乳幼児教育・産後ケア・育児期のママの支援の充実
- ◆ 小中学校の給食費を無料化、高校生の医療費を助成
- ◆ 返還義務のない奨学金制度の導入
- ・ 不登校や発達の特性に応じた教育の保証
- ・ 人生100年時代の『大人』も学べる生涯学習の仕組み
- ・ 高校生以降の早期起業を支援

### 医療福祉

市民の「いのち」と「こころ」を守ります!  
**持続可能な地域医療と福祉のまち**

- ◆ コロナに関する迅速かつ正確な情報発信
- ◆ 市民の健康は高山市の財産と考える健康経営
- ◆ トップセールスによる医師確保
- ・ 市民の幸福度や自己肯定感をあげる
- ・ 地域医療構想に基づいた病院機能の連携を支援
- ・ 認知症フレンドリー社会・地域共生社会の実現

### まちづくり

誰かに委ねるのではなく、みんなが参画・自走する  
**市民が主役のまちづくり**

- ◆ 市民の意見、アイデアを政策に反映する対話の場づくり
- ◆ 飛騨高山ブランドの価値を高め、「行ってみたい」、「住んでみたい」まちをつくる
- ・ 住んでいる人がワクワクする地域コミュニティをつくる
- ・ シニアが充実して暮らし、若者が活躍できるまち
- ・ 市民がデジタル社会に対応できるまちづくり

誰かが決めるから  
みんなが決めるへ  
みんなと共につくる高山の未来



ますだ  
だいすけ  
**益田大輔**  
無所属(47歳)

**益田 大輔** 【生年月日】1974年10月21日(47歳)【座右の銘】自立とは依存先を増やすこと  
平成11年 愛媛大学医学部医学科卒 平成12年 岐阜大学病院精神科 勤務 平成13年 高山日赤病院心療内科 勤務 平成17年 特定医療法人人生仁会 須田病院 勤務 平成24年 公益社団法人 高山青年会議所理事長

政策の詳細は  
ブログでご覧  
いただけます



## 高山市長選挙及び高山市議会議員補欠選挙

# 投票日 8月28日(日)

### (投票時間 午前7時~午後8時)

※一部の投票所では、この投票時間と異なりますので、  
入場券に記載されている投票時間をご確認ください。



高山市選挙管理委員会

# 高山市長選挙 選挙公報

令和4年 8月28日執行 (この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです)

高山市選挙管理委員会

## ～輝く市民が暮らすまち飛騨高山を実現するために～

### 【強く！自然と向き合い暮らす強さ】

- 持続可能な地域づくりのための観光振興の活用
- 暮らしの糧となる新しい「なりわい」の創出
- 農林畜産業における最強の産地・産品の創出
- 便利で強い社会基盤の整備
- 若者の自主的・主体的な取り組みへのバックアップ

### 【優しく！周りを敬う優しさ】

- 子どもたちが充実した将来を迎えられる教育環境の整備
- 乳幼児から高校生まで時代に合った子育て環境の提供
- 福祉・医療分野への情報技術・AIの導入
- お年寄りが健康で活躍出来る環境の整備

### 【心地良く！暮らす人も訪れる人も】

- 多様性を尊重し合える社会の構築 **心地よいまち**
- 住む人と来る人との融和の推進
- 文化・スポーツ・芸能などやりがいの実現

### あきらのまちづくり 飛騨高山らしさにこだわる！

まちづくりには、先端技術を取り入れ、快適性や効率性を向上させるとともに、先人たちが守り繋いできたものを、大切に継承し、次世代により良い形で渡していくことが、今を生きる私たち、市政を預かる市長の「責任」であると考えています。

◎一時の現象や流行に右往左往せず「飛騨高山らしさ」を貫くこと

◎コロナ禍で受けた社会各層の傷を癒やすことを強く意識した市政運営を行います。

田中あきら Akira TANAKA 1961年2月14日 高山市出身  
 妻太高校・東海大学文学部卒業後、東京都内の商社で貿易を担当。1987年高山市役所奉職。久々野支所地域振興課長・地域政策課長・企画部長・海外戦略部長等を歴任。高山市のインバウンド政策・観光政策・国際理解・総合政策推進に携わる。退職後に起業しインバウンドを視野に入れた誘客や物販事業を展開。飛騨・高山観光コンベンション協会専務理事。他に元東山中学校PTA会長・高山市民吹奏楽団副団長。

もっとあきらを知るにはこちら



田中あきら 検索

【趣味】ギター/三味線/フィットネス/映画鑑賞

【好きな言葉】Go for it! (目標に突き進む)

【尊敬する人】何事にも思いを持って取り組む人全て 【家族】妻・2女・1男



たなか  
**田中あきら**  
 無所属 61歳

## 女性を市長に! 市役所を 市民の(役)に立つ(所)にします

### 20年の政治経験者としてお約束します!

- ①「出前市長室」を始めます!  
・支所9か所に市長室(サテライト)を設置します。
- ②市長の給与を2割削減、退職金<sup>ゼロ</sup>にします。
- ③「議員定数削減」については市民の声を反映します。
- ④新火葬場は白紙撤回し、4年以内に運用開始します。
- ⑤里山×観光により、大規模に森林を整備し、誰でも安全に遊べる空間を創出し、地域の振興と雇用を確保します。
- ⑥高根・朝日・久々野地域を南の玄関口として、盛り上げます。
- ⑦人生100年のサポート。60歳から、無料リハビリができる環境を作ります。
- ⑧小中学校の給食費完全無料化。高校生までの医療費無料化等、子育てを支援します。
- ⑨公共事業を確保し、下水道の耐震化・無電柱化・中部縦貫自動車道を促進します。
- ⑩災害から市民の命と財産を守ります。  
・子供や高齢者まで、支援が必要な方の避難「個別支援計画」をつくります。
- ⑪雪害の対策チームをつくります。
- ⑫野球場、サッカー場、冬季のスケート場、映画館、スライダーつきプールをつくります。
- ⑬介護事業所の問題を解決し、サービス会社の皆さんの雇用を守ります。
- ⑭コロナの終息まで、個人と企業等に対し、行政が寄り添って支援します。
- ⑮飛騨の家具の市民割引を導入します。
- ⑯市職員が一齐に「浴衣を着る日」等をつくり、地元の店舗を支援します。



ふじえ  
 ひさこ  
**久子**  
 無所属 (69歳)

### ○投票できる方

この選挙に投票できるのは、平成16年8月29日以前に生まれ、令和4年5月20日以前から引き続き市内に住民登録をされている方です。

※投票日までに高山市以外の市町村・外国に転出された方は投票できません。

### ○投票日に投票できない方

仕事や旅行などの理由で、投票日に投票所へ行けない見込みの方は、期日前投票ができます。

(入場券をお持ちいただくとスムーズに投票できます。)

期間 8月22日(月)～8月27日(土)

時間 午前8時30分～午後8時

場所 高山市役所本庁及び各支所

また、8月27日(土)には、ラクール飛騨高山店においては午前9時から、まちスポ飛騨高山(フレスポ飛騨高山内)においては午前10時から期日前投票所を開設します。

開設時間はどちらも午後8時までです。



高山市選挙管理委員会